株主各位

オーケー食品工業株式会社 代表取締役社長 大重 年勝 (コード番号:2905 東証スタンダード) 問い合わせ先 専務取締役管理本部長 城後 精二 電 話(0946)22-2000

招集通知記載事項の一部修正について

当社「第55期定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に修正すべき点がございましたので、本ウェブサイトをもって下記のとおり修正いたします。

記

【修正箇所】(修正箇所は__を付して表示しております。また、下記リンク先についても更新しております。)

55-57 ページ

(修正前)

- 6. 計算書類等に関する事項
 - (1) ニップンの最終事業年度に係る計算書類等の内容 ニップンの最終事業年度(2021年3月期)に係る計算書類等の内容について は、法令及び当社定款第 17 条の規定に基づき、当社ウェブサイト (https://www.ok-food.co.jp/) に掲載しております。
 - (3) 当社及びニップンにおける最終事業年度の末日後に生じた会社財産の状況に 重要な影響を与える事象の内容

①当社

- (a) 当社は、2022年3月28日開催の取締役会において、ニップンを株式交換完全親会社とし、当社を株式交換完全子会社とする株式交換を行うことを決議し、同日付で株式交換契約を締結いたしました。本株式交換契約の内容は、上記2.「本株式交換契約の内容の概要」に記載のとおりです。
- (b) 当社は、本株式交換の効力発生日の前日までに開催する取締役会の決議により、基準時において当社が保有する自己株式(本株式交換に際して、会社法第785条第1項の規定に基づいて行使される株式買取請求に係る株式の買取りによって当社が取得する自己株式を含みます。)の全部を、基準時までに消却する予定です。
- ② ニップン
- (a) ニップンは、2021年2月18日開催の取締役会において、迅速な意思決定による事業戦略の策定及び効率的な経営体制の構築を目的として、ニップンの完全子会社である東福製粉株式会社を吸収合併することを決議し、同日付で合併契約を締結し、2021年4月1日付で吸収合併いたし

ました。

- (b) ニップンは、2021年2月25日開催の取締役会において、迅速な意思決定と施策の実行を図り、品質・コスト競争力をより強固なものとすることが可能な製販管一体となった事業組織を整えることを目的として、ニップンの完全子会社であるニップン冷食株式会社が保有している冷凍食品事業を譲り受けることを決議し、同日付で事業譲渡契約を締結し、2021年4月1日に当該事業を譲り受けています。
- (c) ニップン及び一部の連結子会社は、2021 年7月7日にサイバー攻撃を受けたことで、システム障害が発生いたしました。その結果、決算スケジュールへの多大な影響があったほか、本件の調査を依頼している外部専門家へのコンサルタント費用及びシステム停止直後の受注出荷対応によって生じた緊急配送の運賃等の諸費用の負担が発生いたしました。
- (d) ニップンは、2022年2月18日開催の取締役会において、従前より取得しておりました愛知県知多市の用地への新たな製粉工場建設、及び名古屋工場(愛知県名古屋市港区)と大阪工場(大阪府大阪市大正区)の閉鎖を決定いたしました。併せて神戸甲南工場(兵庫県神戸市東灘区)の設備増強を行い、名古屋工場と大阪工場の生産は新工場と一部神戸甲南工場に移管します。
- (e) ニップンは、2022年3月28日開催の取締役会において、ニップンを株式交換完全親会社とし、当社を株式交換完全子会社とする株式交換を行うことを決議し、同日付で株式交換契約を締結いたしました。本株式交換契約の内容は、上記2.「本株式交換契約の内容の概要」に記載のとおりです。

(修正後)

- 6. 計算書類等に関する事項
 - (1) ニップンの最終事業年度に係る計算書類等の内容 ニップンの最終事業年度(<u>2022</u>年3月期)に係る計算書類等の内容について は、法令及び当社定款第 17 条の規定に基づき、当社ウェブサイト (https://www.ok-food.co.jp/) に掲載しております。
 - (3) 当社及びニップンにおける最終事業年度の末日後に生じた会社財産の状況に 重要な影響を与える事象の内容
 - ①当社

当社は、本株式交換の効力発生日の前日までに開催する取締役会の決議により、基準時において当社が保有する自己株式(本株式交換に際して、会社法第785条第1項の規定に基づいて行使される株式買取請求に係る株式の買取りによって当社が取得する自己株式を含みます。)の全部を、基準時までに消却する予定です。

② ニップン 該当事項はありません。